

広報はむら

平成 27 (2015) 年

8 月 1 日号



📖 主な記事

1 イベント情報

郷土博物館開館 30 周年記念特別展 玉川上水羽村堰～今に生きる先人の知恵と工夫～／ゆとろぎ 羽村市市民大学講座第 I 期「羽村の水、東京の水」／自然休暇村から など

4 市政の情報

聞かせてください！語り継ぎたい「羽村の昔」／国勢調査 2015 通信①／マイナンバーニュース No. 1／市立しらうめ保育園民営化に係る運営事業者募集／8 月 10 日は道の日 など

6 8 月のテレビはむら

8 情報アラカルト

13 こどものページ

14 8 月の相談日ほか



表紙の写真 (平成27年7月10日撮影)

エサの時間だよ！ペンギンさん

暑い日が続いていますが、動物公園ではペンギンが気持ちよさそうに水の中を泳いでいます。

目で見るだけではなく、エサやりなどで動物と触れ合うことができる動物公園。この日も、子どもたちが興味深そうにペンギンへのエサやりを楽しんでいました。

羽村市公式キャラクター



はむりにイベント出演を依頼するときは、申込みが必要だよ。詳しくは市公式サイトを見てくださいね。

..... はむりん

郷土博物館開館 30 周年記念特別展

玉川上水羽村堰

～今に生きる先人の知恵と工夫～

羽村市郷土博物館の開館 30 周年を記念し、玉川上水羽村堰をテーマとした特別展を開催します。玉川上水を管理していた「水番人」の古文書や、絵図に残された江戸時代の羽村堰、写真資料、模型などを基に、羽村堰の仕組みや歴史的背景などを解説します。

「羽村堰が昔から同じ場所にある理由」「投渡堰はなぜつくられたのか」「玉川上水にはどのくらいの量の水が流れていたのか」「玉川上水を使って、船で人や荷物を運んでいたことがある」など、さまざまな視点から見ることで、これまで知られていなかった新しい羽村堰の姿を見ることができます。

時代とともに変化する堰の姿や、現代まで変わらずに受け継がれている先人の知恵と工夫に迫ります。

また、全 4 回の展示関連講演会や、羽村堰の見学会、学芸員による展示解説も行います。ぜひ、お越しください。

※展示関連講演会や、羽村堰の見学会、学芸員による展示解説については、今後の広報はむらやメール配信サービス、市公式サイト郷土博物館ページでお知らせします。

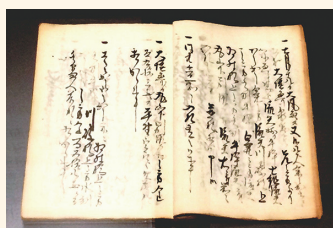
期 間 8 月 15 日(土)～12 月 23 日(水・祝)

※月曜日休館(祝日の月曜日は開館します)

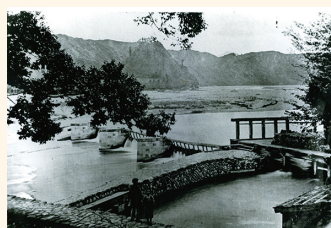
会 場 郷土博物館

入館料 無料

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561



▲御用留



▲羽村堰(明治 20 年ごろ)



▲羽村臨視日記



▲ザグリ



▶フミドリ

カニコは、口から糸をはいてまゆをつくります。このまゆから道具を使ってひき出した糸を生糸(きいと)といいます。

今回は 3 種類の道具で糸をひき、生糸にするまでを体験します。

「カニコ」「養蚕(ようさん)」「製糸(せいし)」のことがよくわかる館内ガイドツアーも行います。

日 時 8 月 22 日(土)

○午前の部：午前 10 時～正午

○午後の部：午後 1 時～3 時

※ガイドツアーは各時間内で定期的に行います。

会 場 オリエンテーションホール

定 員 午前の部・午後の部各 30 人(先着順)

※小学生以下のお子さんは保護者同伴でお願いします。

参加費 無料

持ち物 タオル・エプロン(または汚れてもよい服装)

申込み・問合せ 8 月 2 日(日)から(月曜日を除く)の午前 9 時～午後 5 時に、電話または直接郷土博物館へ ☎ 558-2561



「まゆから糸をひこう!」

体験学習会